



図書館 だより school library communication

大仁中学校図書館 NO.6 2017.11.24 発行 文責 仁科富美子

《図書委員会 後期目標》そらだ！図書室に行こう！たくさん本を読もう～言葉の魅力を感じる図書室～

10月30日より後期がスタートしました。生徒の手でよい大仁中学校をつくりあげるために、図書員会として〈思いやり〉と連動して、大町夏音図書委員長を中心に新しい図書委員会のメンバーで活動していきます。

1-1	菅沼 然	渡邊 蓮	2-1	二之宮 謙	川島 美穂	3-1	田中 勇輝	内田 玲音
1-2	永田 温大	白澤 桜	2-2	阿部 幸昭	野々山 愛優	3-2	杉山 諒成	大町 夏音
1-3	杉山 由宇	西山 かれん	2-3	佐藤 匠	杉本 知依美	3-3	鈴木 継仁	佐久間 千尋
1-4	境野 颯太	高橋 七星	2-4	大石 圭悟	古里 彩華	3-4	櫻井 陸	内山 桃花

常時活動： 本の貸出・返却処理 学級文庫の確認
 図書室で朝読書 TIME 朝読書の呼びかけ
 本の貸出グラフ作成 新聞記事整理
 読み聞かせボランティアさんの迎え

お知らせ： ステージ企画「読書郵便」を企画しています。
 ご協力をお願いします。



伊豆の国市おすすめの 11月の紹介本

2学期も残り少なくなってきました。学校図書館では、冬休みに向けてシリーズ本、普段読めないような本を新着本として準備を始めています。裏面にある新着本リストをみて借りに来てください。

また、〈本の福袋〉を企画しています。楽しみにしてください。

冬休みの貸し出しに向けて、本を借りたまま延滞している人は、12月4日（月）までに本の返却をお願いします。

- ★ 貸出冊数 : 3冊。新着本は1人1冊。
- ★ 貸出期間 : 12/4（月）～12/21（木）
- ★ 返却期間 : 1/9（火）～1/12（金）



- 11月紹介本：
- 『三国志』（羅貫中/偕成社）
 - 『二十四の瞳』（壺井栄/講談社）
 - 『星の王子さま』（サン＝テグジュペリ/新潮社）



新着図書紹介



新着本展示会: 11月27日(月)～12月4日(月)午前中 新着本貸出:12月4日(月)昼休みより

書名	著者・編者	出版社
もうひとつのワンダー	R. J. パラシオ	ほるぷ出版
真夜中のパン屋さん6 午前5時の朝告鳥	大沼紀子	ポプラ社
5秒後に意外な結末 ミノタウロスの青い迷宮"	桃戸ハル	学研プラス
5分後に涙のラスト	エプリスタ	河出書房新社
5分後に戦慄のラスト	エプリスタ	河出書房新社
5分後に驚愕のどんでん返し	エプリスタ	河出書房新社
百貨の魔法	村山早紀	ポプラ社
潮風エスケープ	額賀滯	中央公論新社
さいとう市立さいとう高校野球部3	あさのあつこ	講談社
X-01 2	あさのあつこ	講談社
パドルの子	虻川枕	ポプラ社
ナースコール!	川上途行	ポプラ社
風町通信	竹下文子	ポプラ社
クマのあたりまえ	魚住直子	ポプラ社
ゆめみの駅遺失物係	安東きみえ	ポプラ社
僕と先生	坂本司	双葉社
スマイル!	小口良平	河出書房新社
夜の木の下で	湯本香樹実	新潮社
ショダチ! 藤沢神明高校でこぼこ剣士会	向井 湘吾	ポプラ社
アクセル・ワールド21・22	川原礫	KADOKAWA
季節はうつる、メリーゴーランドのように	岡崎琢磨	KADOKAWA
陸王	池井戸潤	集英社
放課後の厨房男子1・2	秋川滝美	幻冬舎
虹色のチョーク	小松 成美	幻冬舎
きっと嫌われてしまうのに	松久淳・田中渉	双葉社
終電の神様	阿川大樹	実業之日本社
ドラゴンの塔 上・下	ナオミ・ノヴィク	静山社
憲法くん	松元 ヒロ	講談社
命と向きあう教室	制野俊弘	ポプラ社
オバマ大統領がヒロシマを訪れた日	広島テレビ放送	ポプラ社
これから戦場に向かいます	山本美香	ポプラ社
続・被爆者	会田法行	ポプラ社
いのちのヴァイオリン	中澤宗幸	ポプラ社
バカヤンキーでも死ぬ気でやれば世界の名門大学で戦える	鈴木琢也	ポプラ社
空想科学読本13	柳田理科雄	メディアファクトエリー
パーシージャクソンとオリンポスの神々 外伝	リック・リオードン	保るぷ出版

閉店の噂が飛び交う星の百貨店。だが、スタッフたちは店を守ろうと、今日も売り場に立ちつづけ…。百貨店で働く人たちと館内に住むと噂される「白い猫」が織りなす魔法のような物語。

襲いかかる事故・強盗・感染症などのトラブル、死の淵から救ってくれた人々の温もり、世界中で通じる「魔法の3つの言葉」…。自己嫌悪に悩む青年が成し遂げた、約8年半の「自転車地球一周」の旅の記録を綴る。

社員の7割が知的障がい者のチョコレート工場「日本理化学工業」が業界トップシェアを成し遂げ、“日本でいちばん大切にしたい会社”と呼ばれる理由とは。家族の宿命と経営者の苦悩、同僚の戸惑いと喜びを描いたノンフィクション。

お薦め本
英語科